

跡見学園女子大学 学報



1875(明治8)年神田中猿楽町開校当時の「跡見学校」校舎

1965(昭和40)年「跡見学園女子大学」設立
(現新座キャンパス)

跡見学園150周年記念ロゴマーク

2025(令和7)年1月8日、学校法人跡見学園は創立150周年を迎えました。1875(明治8)年、跡見学園の創立者・跡見花蹊は、東京神田に「跡見学校」を開校し、女子教育の黎明期に日本人による初の私立女子教育機関を設立したパイオニアでした。1965(昭和40)年には跡見学園開学90周年の記念事業として、埼玉県新座市に跡見学園女子大学を設立。2025(令和7)年に設立60周年を迎えます。

2026(令和8)年4月には新学部となる「情報科学芸術学部」(仮称、設置構想中)の開設を予定しています。データサイエンスとメディアアートを融合させた文理融合型の教育・研究組織として、次代を創る人材を育成していきます。跡見花蹊は教育者でありながら、書家・日本画家として著名な芸術家でもありました。知育のみならず情操教育にも重きを置いた花蹊独自の教育方針は、時代の要請に合わせながら今日に至るまで脈々と受け継がれています。

これからも跡見学園は150年の伝統を大切に、将来にわたり社会で活躍する「自律し自立した女性」を育てる教育を実践していきます。今後とも、保護者・関係者の皆様のご理解・ご支援をお願いいたします。

記事内容

○情報科学芸術学部(仮称、設置構想中)開設予定	2
○「桜まつり2025」開催 ○桜鑑賞のための大学構内一般開放について	
○大学バス(スクールバス)みずほ台駅路線の本運行開始	3
○第57回紫祭活動報告 ○CLUB NOW	4
○学生会情報 ○2024(令和6)年度課外活動奨励賞	5
○国際交流活動	6~7
○地域交流活動	8~9
○Career Information	10
○七夕企画実施 ○情報メディアセンターからのお知らせ ○図書館トピックス	11
○2024(令和6)年度学内講演会開催報告 ○2024(令和6)年度各種研究助成報告	12
○2024(令和6)年度新任教職員紹介 ○大学を離れた方々	13
○学校法人跡見学園 山崎一穎 顧問 逝去のお知らせ ○入学前オリエンテーション実施報告	
○春の行事予定 ○2025(令和7)年度履修申請期間	14
○2025(令和7)年度春学期オリエンテーションおよび学生定期健康診断予定	15
○2025(令和7)年3月29日(土)オープンキャンパスのご案内	
○2025(令和7)年度花蹊記念資料館展示スケジュール ○公式SNS紹介	16

2026(令和8)年4月 情報科学芸術学部(仮称、設置構想中)開設予定

2026(令和8)年4月、跡見学園女子大学は新たな学部として「情報科学芸術学部」(仮称、設置構想中)の開設を予定しています。

この学部では、デジタル・情報化社会に求められるAIやデータサイエンスの知識、技能を身につけ、同時に新しい芸術表現であるメディアアートを学びます。「情報科学」と「芸術」双方の世界の知見を得ることで、新たな発想や多様なものの見方を養い、培った技能や感性で、次代を創る人材を育成します。さらに、近隣大学との連携を図り、文京区茗荷谷地域を「AIとアートを考える場」とする構想も描いています。

跡見学園の創設者 跡見花蹊^{かきい}は書家・日本画家としても著名な芸術家でした。データサイエンスとメディアアート双方の学識を融合させた教育・研究組織として、教養と感性を育ててきた開学以来の芸術の学びを現代に受け継いでいきます。

こんなあなたに学んでほしい

- ・主体的に学び、社会の諸分野でクリエイターとして活躍する意欲を持った学生
- ・多様な価値観を持つ社会で、分野横断的に活躍したい学生
- ・「データサイエンス」「人工知能(AI)」「芸術(アート)」「メディアアート」に強い関心を持ち、学ぶ姿勢を有している学生

キーワード

データサイエンス、人工知能(AI)、芸術(アート)、メディアアート、人工生命、サウンドアート、情報科学、複雑系科学

目指す業界・職種

業界 IT関連・通信・ソフトウェア、ゲーム・映像・音楽などのエンターテインメント、広告、メーカー、コンサルティング・シンクタンク、研究機関、国や地方自治体などの公的機関など

職種 データサイエンティスト、メディアアーティスト、ゲームデザイナー、デジタルコンテンツクリエイター、コンセプトデザイナー、キュレーターなど

特色

文理融合型の新たな理系学部

- ・デジタル分野の高度専門人材を育成
- ・文理融合による新しいコンセプトの理系学部(学士:工学)
- ・データサイエンス(情報科学)とメディアアート(芸術)双方の学びが得られる

企業・自治体と連携した教育体制

- ・企業や自治体と連携したインターンシップの必修化
- ・PBL(課題解決型学習)の実践

都心で最先端を学ぶ4年間

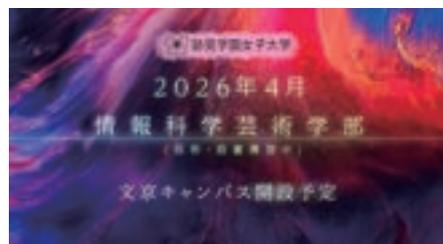
- ・4年間を文京キャンパスで学ぶ
- ・文京区茗荷谷地域を「AIとアートを考える場」とする将来構想

<概要>

設置学部名	情報科学芸術学部(仮称)
設置学科名	情報科学芸術学科(仮称)
開設時期	2026(令和8)年4月(予定)
設置学部の学位	学士(工学)(予定)
入学定員	80名(予定)

※記載内容は構想中のものであり、今後変更される場合があります。

YouTubeチャンネル「【公式】跡見学園女子大学」にて紹介動画公開中!



羽田空港第1、第2ターミナル搭乗口エリアにてPV放映中!



2025(令和7)年3月29日(土)「桜まつり2025」開催

2025(令和7)年3月29日(土)跡見学園女子大学新座キャンパスにて「桜まつり」を開催します。46種約170本の桜が植樹される新座キャンパスは、例年3月下旬～5月上旬に桜の見頃を迎えます。「桜まつり」は、大学構内を一般の方々にも開放し、多彩な桜が咲き誇る様子を自由にご見学いただくイベントです。飲食物や跡見グッズ、工芸品の販売、学生団体による催し物、お香の香りを楽しむ香席体験、学園創立150周年記念展示など、様々な



企画を予定しています。是非、桜が咲き誇るこの機会に新座キャンパスまでお越しください。

企画を予定しています。是非、桜が咲き誇るこの機会に新座キャンパスまでお越しください。

【開催日時】 2025(令和7)年3月29日(土)
10:30～14:30(※雨天決行)

【開催地】 跡見学園女子大学 新座キャンパス
(埼玉県新座市中野1-9-6)

《来場無料》 大学関係者に関わらず、どなたでもご来場いただけます。

○JR武蔵野線新座駅、東武東上線みずほ台駅より無料の大学バスをご利用いただけます。

※駐車場はございません。自家用車でのご来校はご遠慮ください。

※その他、「桜まつり」に関する詳細は、本学HPよりご確認ください。

桜鑑賞のための大学構内一般開放について

跡見学園女子大学新座キャンパスに咲く多様な桜の様子をご鑑賞いただくため、新座キャンパス構内を一般の方々向けに開放します。実施期間中は保護者の皆様や受験生の方、近隣にお住いの方など、一般の方々もご来場



いただけます。詳細は本学HP等でご確認の上、ご来場ください。

【実施期間】 2025(令和7)年3月29日(土)
～5月15日(木) 10:00～15:00

※4月3日(木)、4月7日(月)、4月8日(火)を除く。

【場所】 跡見学園女子大学 新座キャンパス
(埼玉県新座市中野1-9-6)

《来場無料》

※構内に駐車場はございません。公共交通機関等をご利用ください。

2025(令和7)年度より大学バス(スクールバス)みずほ台駅西口より本運行開始

2025(令和7)年4月より、大学バス(スクールバス)の東武東上線みずほ台駅西口発着路線(以下、みずほ台駅線)の本運行開始が決定しました。

これまで大学バス(スクールバス)は、JR武蔵野線新座駅～本学新座キャンパス間(以下、新座駅線)を運行していましたが、2024(令和6)年9月17日～2025(令和7)年3月31日の期間で東武東上線みずほ台駅西口発着の大学バス路線を試験的に運行してきまし



た。半年間の試験運行期間を経て、2025(令和7)年4月よりみずほ台駅線の本運行を開始します。

以前より、東武東上線沿線から本学新座キャンパスへのアクセス向上を求める声が多数あり、みずほ台駅の位置する埼玉県富士見市やバス停の発着場となる西みずほ台商店会、その他近隣にお住いの方々などのご協力のもと、みずほ台駅線の開設が実現しました。

在學生、及び2025(令和7)年度入学予定の方は、春学期、及び入学オリエンテーション時に配布する大学バスに関するご案内資料をご参照の上、ご利用ください。

※大学バス(スクールバス)は、在學生、教職員等の学園関係者、大学に御用のある保護者の方、受験生、大学見学・入学相談などをご希望の方、その他事前に乗車許可をされている方以外は、原則、ご乗車いただけません。

第57回 紫祭活動報告

第57回 紫祭実行委員会 委員長 角田 美羽さん



2024（令和6）年10月26日・27日に開催しました第57回紫祭(学園祭)はお楽しみいただけましたでしょうか。第57回紫祭では、跡見学園女子大学に咲いている桜と紫祭を創り上げる過程でできる繋がり・絆を掛け合わせ「桜雲～咲き誇る1ページに～」をテーマに掲げ開催いたしました。当日は両日ともに晴天に恵まれ、無事に幕を閉じることができました。



2023（令和5）年の11月から活動を始め、総勢100名近くの実行委員で役割を分担し、実行委員幹部を中心として、尽力して参りました。今年度は更にパワーアップをした紫祭にしたいということで、コロナ禍において中止されていた活動の再開や、新たな試みに挑戦いたしました。

今年度からコロナ禍により中止されていた、学生による調理が解禁されました。食品模擬店の出店が増えたことにより、昨年度よりグラウンドにも賑わいが増し、それに伴い野外ステージのパフォーマンスも大勢の方に楽しんでいただくことができました。また、新たな試みとして、他大学団体をお呼びして野外ステージやKMH（花蹊メモリアルホール）にてパフォーマンスをしていただきました。



実行委員含め来場者の方からも好評でした。他大学の方と共催で食品模擬店を出店したり、実行委員主催の模擬店のお手伝いに来ていただいたりしました。

さらに1日目は紫祭実行委員会主催で、幅広い活躍をされている俳優さんによるトークショー、2日目は学生会本部主催で、多様なキャラクターの声としてご活躍されている声優さんによるトークショーを実施いたしました。両日とも大変盛況となりました。

創り上げていく中でトラブルもありましたが、実行委員同士で助け合ったり、学生会本部、参加団体（学内・他大学）と協力し合ったりと、テーマに込めた「繋がり・絆」を感じることができた紫祭となり、無事に幕を閉じることができ、大変嬉しく思います。



最後になりますが、お忙しい中にも関わらずご来場いただきました全ての皆様に感謝申し上げます。また、様々な点でご指導ご協力いただきました小仲学長、塩月副学長をはじめ、教職員の皆様のおかげで紫祭を成功させることができました。この場をお借りして心より御礼申し上げます。今後とも御支援、御協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



CLUB Now

サイコロ倶楽部

副部長 吉野 小菜さん

ごきげんよう。サイコロ倶楽部です。私たちはTRPGを中心としたボードゲームを楽しみ、交流を深めています。TRPGとは『Table-Talk Role Playing Game』の略で、自分がゲームのキャラになりきって自由に発言、行動し、進行役のゲームマスターと共に自分たちだけの物語を紡いでいく遊びです。最近では動画配信サイト上にたくさんのプレイ動画があがっており、若い人を中心に注目が高まっています。サイコロ倶楽部ではTRPGが大好きな人たちが集まって一緒に楽しんでいます。

主な活動内容は、春と秋の正規卓と不定期に行われる非正規卓です。正規卓は部員が作ったシナリオを回し、それを書き起こした部誌を紫祭（学園祭）で販売しています。非正規卓では部員が好きなルール、シナリオを自由に回しています。近年ではオンラインでのプレイが中心となり、部員同士が顔を合わせる機会は減ってしまいましたが、みんな積極的に非正規卓を計画・参加しているため、交流が途絶えることもなく部員全員とても仲が良かったです。初心者の方はサイコロ倶楽部公式Xから連絡いただければ、入部前にお試し卓を体験することもできますので、是非お気軽にご連絡ください。一緒にTRPGを楽しみましょう！

公式X (@saikoro66)



学生会情報

ごきげんよう。柔らかな陽ざしに春を感じる今日このごろ、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

2024（令和6）年度の学生会本部では、2024（令和6）年9月29日にウェスティンホテル東京にて学生会本部主催の洋食テーブルマナー講習会を開催しました。見た目



にも美しく、美味しいお料理を楽しみながら、跡見生の皆さまと洋食のテーブルマナーを学ぶことができ、大変貴重な体験となりました。

また、2024（令和6）年10月26日・27日に開催された紫祭（学園祭）にて、学生会本部は紫祭実行委員会と共同でたこ焼きの模擬店と他大学と共同でフランクフルトとアイスの模擬店を出店しました。どちらも多くの方にご好評いただき、活気に満ちた2日間となりました。ご来場いただいた皆さま、誠にありがとうございました。さらに、2024（令和6）年12月7日には文京キャン

学生会本部 副会長 都築 奈々さん



パスにて、学生会本部主催のクリスマスパーティーを開催しました。レクリエーションではチーム対抗のイントロクイズや毎年恒例のビンゴ大会で大いに盛り上がり、パーティー終了後も、クリスマスツリーやライトアップされた会場で写真を撮り合う姿が見られ、ご参加いただいた皆さまと楽しいひとときを共有できたことを嬉しく思います。



今年度も、皆さまのご協力のおかげで、学生会本部としてさまざまな活動を無事に行うことができました。心より感謝申し上げます。3年生の先輩方が引退され、4月から新入生を迎えます。現在、学生会本部では新入生歓迎オリエンテーションやサークル個別相談会に向け、冊子の作成などの準備を進めております。これからも、跡見生の皆さまのキャンパスライフがより楽しく、より充実したものになるよう、一層努力してまいります。来年度もどうぞよろしく願いいたします。

2024(令和6)年度 課外活動奨励賞

跡見学園女子大学では、課外活動で他の学生の範となる活動を行い、優秀な成果をあげた1団体に、日頃の努力を称え、「課外活動奨励賞」を授与しています。今年度は、日頃から熱心に練習を重ね、数々の競技ダンス大会で優秀な成績を残しており、今後も活躍が期待されることを理由に「**競技ダンス部**」が選出されました。2024（令和6）年10月27日（日）紫祭（学園祭）後夜祭にて表彰式が行われ、学生サポートセンター長より賞状と副賞として10万円が贈られました。

【主な競技ダンス大会成績】

- 2月3日 第114回国公立大学競技ダンス選手権大会
ジュニアタンゴの部 第1位、ジュニアサンバの部 第3位
ジュニアスローフォックストロットの部 第1位
- 5月26日 第137回東京六大学競技ダンス選手権大会
クイックステップの部 第2位、ワルツの部 第7位
タンゴの部 第5位、スローフォックストロットの部 第6位
- 6月9日 第113回東部日本学生競技ダンス選手権大会
クイックステップの部 第4位、ワルツの部 第10位
- 7月7日 第61回全日本学生競技ダンス選手権大会 全日本戦出場



■今回の受賞について

この度は課外活動奨励賞という素敵な賞をいただけたこと、非常に光栄に思っております。競技ダンス部は日本学生競技ダンス連盟に所属し、出場選手としての活動とともに大会運営も自分たちで行う活発な部活です。大会においては主に個人競技ではありますが、出場する全員で上位入賞することを目標に、部員同士で教え合ったり、時にはライバルとして高め合ったりと日々全力で取り組んでおります。たくさんの方から応援していただき、今年度の大会で練習の成果を発揮することができました。部員一同、心より感謝申し上げます。

競技ダンス部 部長 塩澤 春香さん



■今後の目標

提携校の部員と一緒に活動しているものの、今年は本学4年生が1名と、今後の部の存続を心配しておりました。しかし1・2年生が入部し、また活気を取り戻しつつあります。これからも応援して下さる皆様への感謝を忘れず、より一層強く、楽しく活動してまいります。



国際交流活動

2024年度 夏期海外研修終了報告

2024（令和6）年8～9月、「夏期海外研修」を実施しました。イギリス、フランス、台湾、韓国の4つの国・地域で計33名の学生が2～4週間の充実した時間を過ごしました。

(1) イギリス・スターリング大学

研修日程 2024(令和6)年8月3日(土)～9月3日(火)
参加者数 4名
引率者 文学部コミュニケーション文化学科 ネバラ・ジョン教授



研修参加者と一緒に記念撮影！

(2) フランス・西部カトリック大学

研修日程 2024(令和6)年8月4日(日)～8月31日(土)
参加者数 7名
引率者 文学部人文学科 中山慎太郎講師



修了証を手に笑顔！

(3) 台湾・国立台湾師範大学

研修日程 2024(令和6)年8月11日(日)～8月31日(土)
参加者数 3名
引率者 文学部人文学科 安本真弓教授



3週間頑張った成果を手に！

(4) 韓国・東義大学校

研修日程 2024(令和6)年8月13日(火)～8月27日(火)
参加者数 19名
引率者 文学部コミュニケーション文化学科 吉田さち准教授



チマチョゴリを着て記念撮影！

2024年度 春期海外研修参加者人数報告

2025（令和7）年2～3月にかけて、春期海外研修を実施します。研修先・参加学生数は下記のとおりです。

- ・アメリカ ローワーコロンビアカレッジ … 9名
- ・ドイツ ミュンヘン大学 …… 6名

2025（令和7）年度夏期海外研修については、4月頃ポータルにてご案内します。

Microsoft Teams「国際交流Information」で国際交流に関する情報を随時発信しています。海外研修や英会話サロン、韓国語サロンなどに興味がある方はTeamsもご覧ください（学生のみ）。

チームコード：xbmva5o

ローワーコロンビアカレッジ学長来訪 協定校調印式報告

2024（令和6）年10月30日、ローワーコロンビアカレッジ（米ワシントン州ロングビュー市）のマット・シーマーズ学長とピーダーセン・恵子プログラムスペシャリストが来校し、協定校調印を行いました。

両校の交流は、2014（平成26）年、ロングビュー市と姉妹都市である和光市の紹介により始まり、翌年にはロングビュー市姉妹都市委員会・ローワーコロンビアカレッジ・跡見学園女子大学の三者協定を、2018（平成30）年に両校間で中長期留学に関する協定を締結しました。協定のもと、現在まで短期の海外研修に計110名、1年間の長期留学に計3名の学生が参加しています。今回の協定は、跡見学園女子大学とローワーコロンビアカレッジの間で学生交流と異文化理解を推進するという共通の目標のもと、学生向けの共同プログラムを継続する旨を覚書として締結したものです。

また、調印式ののち、新座キャンパスグリーンホール2階「KOMOREBI」にて学生による研修を振り返った発表や、研修参加学生との懇談、今後研修を希望している学生の相談会が行われました。研修希望学生が真剣に研修内容や今後の心構えなどを尋ねていました。その後、研修参加学生が華道の授業や図書館、花蹊記念資料館、学生会館をご案内し、本学の紹介を行いました。

翌日は、文京キャンパスにお招きし、研修参加学生から海外研修による成果と日本の学生生活の紹介をしました。当日は研修参加学生が多数集まり、お二人との再会を喜び、その後時間も時間の許す限り交流しました。また、文京キャンパスも見学され、図書館や学祖・跡見花蹊のパネル展示、2号館屋上庭園からの景色を満喫されていました。

今後も、ローワーコロンビアカレッジと強固な関係を結び、学生のみなさんにより充実した研修や留学環境を提供できるよう努めていきます。



調印式



学生との交流

英会話サロン・韓国語サロン開室のお知らせ

誰でも気軽に英会話や韓国語会話を楽しめる場として、「英会話サロン」「韓国語サロン」を開室しています。

難しい文法は気にせず、日常会話で使えるフレーズを楽しく学べます。ネイティブの講師が担当し、毎回笑いの絶えないおしゃべりで盛り上がっています。講師との会話はもちろん、語学力を上達させたい、留学や就職に生かしたい、などの目標を持つ仲間と交流することにより世界が広がります。

❀英会話サロンは週4回の対面（各キャンパス）と、週1回のオンライン（マンツーマン）で実施

❀韓国語サロンは週に1回、各キャンパス交互に対面で実施

学生はすべて無料で利用することができます。今後も、学生のニーズに合わせて、より充実した外国語サロンを実施しますので、学生のみなさんのご利用をお待ちしています。



英会話サロン



韓国語サロン・韓服体験

地域交流活動

2024(令和6)年度 文の京ゆかりの文化人顕彰事業「朗読コンテスト」開催

2024(令和6)年11月3日(日)(13:00～16:00)跡見学園女子大学プロッサムホールにて2024(令和6)年度文の京ゆかりの文化人顕彰事業「朗読コンテスト」が開催されました。今年度で13回目となる本コンテストは、文京区が実施する文の京ゆかりの文化人顕彰事業のひとつで、文京区と連携をして朗読者に発表の場を提供するとともに、区民の文化活動の一層の促進、特に青少年部門においては朗読への関心を醸成することを目的として、文京区が主催し、本学が主管して2012(平成24)年度から開催されています。

開会にあたり、成澤廣修文京区長よりご挨拶をいただきました。また、今年は文京区・金沢市友好都市協定締結5周年を記念し、文京区と金沢市にゆかりのある作家の作品を課題作としました。「文京と金沢 作家たちの饗宴」というテーマをかがけ、五木寛之、井上靖、桐野夏生、室生犀星、泉鏡花、徳田秋声この6名の作家の6作品の中から朗読が行われました。

当日は、応募総数274名(青少年の部126名、一般の部148名)のうち、NHK財団ことばコミュニケーションセンターの事前録音審査で選ばれた青少年の部7名、一般の部8名が本選に出場しました。※青少年の部について、内1名は当日欠席となりました。

本選出場者による朗読の後、広瀬修子氏(元跡見学園女子大学教授、元NHKアナウンサー)、高橋淳之氏(NHK財団ことばコミュニケーションセンター 専門委員)、上野義博氏(文京区教育委員会教育指導課 指導主事)の3氏による厳正な審査の結果、最優秀賞2名(青少年の部、一般の部各1名)と優秀賞4名(青少年の部、一般の部各2名)の受賞が決定しました。

審査中には、ステージで、金沢市・文京区の紹介動画を上映し、特別展示では、プロッサムホール前にて、金沢市・文京区友好交流都市協定関連展示を行いました。展示にあたっての写真是、文京ふるさと歴史館・金沢市観光協会より提供を受けました。

なお、今回開催の朗読コンテストにおいて、能登半島地震への支援として、受付に募金箱を設置いたしました。お寄せいただいた義援金総額20,162円は、本学より、「石川県令和6年度能登半島地震災害義援金」へ寄付を行いました。



「青少年の部」出場者と学長、審査員



「一般の部」出場者と学長、審査員



金沢市・文京区友好交流都市協定関連展示



能登半島地震支援募金箱設置

ワークショップ&シンポジウム『赤ちゃん和妈妈を守る避難所づくり』開催

跡見学園女子大学は文京区との協定に基づき、災害時には妊産婦・乳児専用の避難所を学内に設置します。これに備え、定期的に学生が参加する開設訓練や避難所のあり方を考えるワークショップを実施していました。今回はコロナ禍後の5年振りの開催で、コロナ禍を経て薄くなってしまった関係組織とのつながりを再構築し、また近隣の住民に対して妊産婦・乳児救護所の存在の周知や理解を促進するため、2024（令和6）年9月28日（土）に、開設訓練とワークショップ&シンポジウムを同時開催しました。

当日は、午前には学生寮での避難訓練を行った後、本学職員と文京区職員、寮生が参加して妊産婦・乳児救護所の開設訓練を実施しました。参加者からは、「設営に思ったより時間がかかった」「施設のことを理解しておらず戸惑った」等の感想があり、救護所開設に関わる課題も明らかとなりました。訓練で設営したパーテーションや段ボールベッドは訓練後も会場に展示し、休憩時には妊婦体験用ジャケットや本物に近い重さの赤ちゃん人形を用いて、学生が妊婦や乳児連れの避難生活を疑似体験しました。学生からは「思ったより重くてびっくりした！」「腰が痛い」などの感想が聞かれ、イメージとのギャップを体験することができたようでした。

午後の第一部では、ワールドカフェ方式のワークショップ



妊産婦・乳児救護所訓練



避難所パーテーション・妊婦ジャケット体験

「みんなで考えよう、赤ちゃん和妈妈の守りかた」を行いました。観光コミュニティ学部まちづくり学科鍵屋一教授のファシリテートのもと、参加者は3～4名のグループに分かれ、能登半島地震の事例を共有し、災害時にどのようにしたら妊婦や乳児および母親を守るかをグループで議論しました。妊婦や乳児を連れた当事者、助産師、学生、地域の防災担当者など多様な立場の参加者が集い、和気あいあいとした雰囲気で大変盛り上がりました。第二部では、有識者らによるシンポジウムを行い、各登壇者から専門家視点での報告・発表をいただくとともに妊産婦・乳児救護所の意義と課題、災害時に妊産婦や乳児連れが行うべき備えについての議論を深めました。



ワークショップ



シンポジウム

その他、妊産婦・乳児救護所の備蓄品展示、4企業の防災関連用品の展示、母と子の育児支援ネットワークのパネル展示、小石川図書館の防災関連書籍の展示を行いました。

これらの企画を通して、準備段階から密に連絡・連携をとったことで、文京区や東京都助産師会、学生寮など妊産婦・乳児救護所に関わる各団体と災害時に必要な関係を深めることができたことは大きな成果でした。また、参加した学生にとっても災害弱者に対する支援や日頃からの備えを学生自身が考え、理解を深める機会となりました。

菊坂跡見塾特別企画展「質屋と女性～一葉も通った伊勢屋質店」開催

菊坂跡見塾^{*1}（旧伊勢屋質店）では、本学の有志学生で構成する跡見「学芸員」in菊坂のメンバーで毎年企画展を開催しています。2024（令和6）年度は、11月16日・23日・30日、12月7日・14日の計5日間にわたって企画展「質屋と女性～一葉も通った伊勢屋質店」を開催し、300名以上の方にご来場頂きました。約120年にわたる伊勢屋質店の歴史のなかで、明治期および昭和初期の女性の質屋利用者について分析した成果を紹介しました。

昭和初期については、伊勢屋質店柳町支店の『質物台帳』（1937（昭和12）年～1938（昭和13）年）を分析しました。この質物台帳の分析成果の発表は、2023（令和5）年度の企画展「質屋の記録～見えてくる昭和初期の暮らし」に続く第二弾です。明治期については、この伊勢屋質店に通った女流作家・樋口一葉の日記から分析しました。時代は異なりますが、当時の女性たちの暮らしや質屋の利用状況の一端を読み解くことができました。



企画展

特に今回は子どもたちにも楽しんでもらえるように、展示パネルにルビやイラストを入れわかりやすくしたほか、小学生ワークショップ「質屋ごっこ」も企画しました。また、金銭事情から一葉の人生と文学を読み解いた『一葉赤貧日記』の著者である伊藤氏貴さんを招待し、トークセッション「女性職業作家誕生～なぜ樋口一葉は日本初の女性職業作家になれたのか」も開催しました。

参加者からは、「とても楽しい展示だった。パネルも見やすく、難しい内容でも理解しやすかった」、「質屋の仕組みについて体験を通して理解が深まった」、「一葉の人生と文学について楽しく学べた」、などの感想が聞かれ、大変好評でした。



小学生ワークショップ

約半年間にわたる準備を経て大きく成長した学生たちですが、企画展初日は不安げな様子でした。しかし、来場者が楽しんでいる姿を見てホッと、次々と投げかけられる質問にも答えて自信を付け、最後には達成感と満足感にあふれた笑顔を見せてくれました。

^{*1} 明治時代に樋口一葉が通ったことでも知られる質屋。2015（平成27）年に学校法人跡見学園が取得・保存しています。2016（平成28）年3月には文京区指定有形文化財に指定されました。教育施設として活用することはもとより、主に週末は一般公開も行っています。

Career Information

本学では学生のキャリア意識を高めるためのプログラムを多数実施しております。今回は、2024（令和6）年夏～秋にかけて実施したプログラムについてご紹介します。

●1～3年生対象「社会人インタビュー」

本プログラムは、学生が社会人の方への直接インタビューを通して、社会人としての働き方や仕事内容について具体的なイメージを持つことを目的とした企画です。本年度は八洲電機（株）、太陽建機レンタル（株）、市川市農業協同組合の3社にご協力いただき、1～3年生8名の学生が参加しました。事前研修では企業研究、質問事項の検討を行い、インタビュー当日は、年齢の近い若手女性社員の方に、仕事や業界に関することのみならず、志望動機等の就職活動時のことから休日の過ごし方まで、さまざまな質問にご回答いただきました。

学生にとって、緊張しながらも積極的に質問した経験や生き生きと働く社会人の方との触れ合いは、新たな気付きを得る大変貴重な機会となりました。ご協力いただきました皆様には、あらためて感謝申し上げます。



インタビュー終了後

●1～3年生対象「ATOMIインターンシップ／就業体験」

就職部主催のATOMIインターンシップは、学生が自己の責任において納得のできる就職をするための職業観を養い、「働き方を含めた今後の生き方」を考えることを目的とした就業体験です。

事前研修から成果報告会を含め約4カ月間にわたる長期プログラムであり、27年目を迎えた今年は、54の企業・自治体のご協力のもと、97名の学生が参加しました。今年は、学生同士で得られた知識や経験を共有する機会のほか、グループ研究も取り入れたことにより、研究テーマを深めるために「より意識的に行動することができた」という感想が聞かれました。

採用市場の変化が著しい昨今においても、自分の価値観や適性を理解することの重要性は変わりません。業界・企業との接点を得られる本プログラムが、今後の就職活動の一助となることを願っております。



成果報告会

●3年生対象「PBL（課題解決型プログラム）」

2024（令和6）年8～9月、8年目となる実践的な「PBLプログラム（課題解決型プログラム）」を実施しました。

今回ご協力いただいたIT企業（株）アイテクノでは、リモートワークを取り入れていますが、チーム内のコミュニケーション不足や社員の自己管理の難しさという問題から出社勤務と比べたときの生産性に疑問を抱いていました。そこで、「リモートワークの生産性をアップするには」がテーマとして提示され、5つの学生チームが課題解決に挑みました。約1ヶ月かけて解決策の立案に取り組み、同企業の方々にプレゼンテーションを行なった結果、最優秀賞、社長賞に各1チームが選ばれました。参加学生からは、「積極性やフィードバックに対する対応力や柔軟性を身につけることができた」という感想が挙がりました。今後も就職部では、実践的な就職支援に努めて参ります。



企業・大学関係者と学生との集合写真

●3年生対象「ATOMI業界研究エキスポ」

ATOMI業界研究エキスポは、業界理解を高め自己適性を図ることと業界・職種研究、同業界における他社比較により就職活動の軸を明確化することを目的として実施しています。

テーマは、①創る仕事（製造・建設・IT）、②届ける仕事（卸売・小売）、③豊かにする仕事（サービス・金融）とし、流通の仕組みを理解できるような構成としています。また、直近の卒業生が生き生きと活躍している企業に限定していることから、卒業生と直接交流できる「OGブース」を設置していることも特徴の一つです。

企業や身近なキャリアモデルであるOGとの接点の中で、固定観念に囚われることなく、幅広い視野をもって就職活動を進めていけるよう、今後も就職部では様々な機会を提供していきます。



全体ガイダンス

七夕企画を実施しました

2024（令和6）年7月、七夕企画として学生に自由に願い事を書いていただけるように、新座キャンパスグリーンホール入り口にキャンパス内に自生していた笹の葉と短冊を設置しました。短冊には、個人的な願い事から学生食堂へのメニューのリクエストまで、さまざまな願いが寄せられました。短冊に寄せられた学生食堂のメニューに関するリクエストは、今後、学生食堂でご提供できるよう検討していきます。願い事をお寄せいただいた皆様、ご協力ありがとうございました。



情報メディアセンターからのお知らせ

◆保証人ポータルについて

2021（令和3）年度秋学期より、学内の情報共有基盤であるポータルシステムを保証人の皆様にも公開しています。確認できる主な内容は成績、時間割表、シラバス、学籍情報、大学からのお知らせなどです。

ログインID・パスワードは、2024（令和6）年度入学者の保証人でメールアドレスをご登録いただいた方に対してはそのメールアドレス宛に、それ以外の方に対しては保証人住所宛にて郵送で、それぞれご案内しています。IDは小文字のhの後ろに学籍番号8桁を付加したものです。

お知らせが届いた際にメール通知を受け取ったり、パスワードを忘れた際にご自身でパスワードリセットができるよう、ログイン後の「setting」画面より、メールアドレスの設定をお願いいたします。メールアドレスが未登録でパスワードがご不明な場合は下記メールアドレスまでお問い合わせください。

問い合わせ先：情報メディアセンター d-multi@mmc.atomi.ac.jp

※2025（令和7）年度入学者の保証人の方へは別途ご案内いたします。

◆文京キャンパスのPC更新について

情報メディアセンターでは、急激に進化するICT環境に対応できるよう環境整備を進めています。その一環として、今年度春季休業期間中に、文京キャンパスのPC更新を予定しています。^{※1}

PC教室および一般教室のPCを最新の機器に更新するとともに、OSやソフトウェアのバージョンアップを行う予定です。^{※2}

※1 作業期間中、一部の教室利用が制限されることがあります。

※2 更新の内容は予告なく変更することがあります。

図書館トピックス

●「2024（令和6）年度・学生選書ツアーと選書展示の実施」

大学の図書館にあったらいいなと思う本や、今読みたい本などを、学生が書店で直接選ぶ事ができるイベントである学生選書ツアーを実施しています。2024（令和6）年度も春学期と秋学期にそれぞれ1回ずつ実施しました。短い時間ではありましたが、参加した学生は数多くある本の中から自分の感性やニーズで選書する作業を思う存分楽しんでいました。また、9月9日～9月29日の期間に紀伊國屋書店新宿本店3階アカデミックラウンジにて、学生が選んだ本の展示を行いました。学生が作成したPOPとともに展示され、多くの一般の方の目に触れる機会となりました。選書ツアーの概要は以下のとおりです。

◆春学期：2024(令和6)年6月27日（紀伊國屋書店新宿本店）
参加学生4名・選書数83冊

◆秋学期：2024(令和6)年10月30日（丸善丸の内本店）
参加学生7名・選書数161冊



学生選書ツアー
（春学期）



学生選書ツアー
（秋学期）



選書掲示（紀伊國屋書店新宿本店）



新座図書館掲示

2024(令和6)年度 学内講演会 開催報告

全学共通科目運営センター

- 全学共通科目運営センター主催FDワークショップ

日時：12月11日(水) 13:20～15:00
 場所：オンライン開催
 テーマ：全学共通科目授業におけるベスト・プラクティス
 -100分授業および新たなカリキュラム編成への対応にむけて-

プログラム：(司会)前場康介准教授
 1. 開会の辞 全学共通科目運営センター長 西田晴美教授
 2. 発表
 ①外国語科目 ネバラ・ジョン教授
 ②「対人関係のスキル」 「心理学」 福島里美講師
 ③導入科目「プロゼミ」 赤松瑞枝准教授
 ④総合科目(観光) 小関孝子准教授
 3. 質疑応答・ディスカッション

参加者数：60名

文学部

- 文学部第1回FDワークショップ

日時：9月11日(水) 13:35～15:00
 場所：オンライン開催
 テーマ：自己肯定感の低い学生への具体的対応と教育方法について
 -学生と教職員の真のリレーションシップを考える-

発表者：小栗貴弘教授
 参加者数：41名
- 文学部第2回FDワークショップ

日時：1月29日(水) 15:00～16:30
 場所：図書館視聴覚ホール及びオンライン開催
 テーマ：跡見の文学部の未来を考えるフリーディスカッション
 ~これからの文学部に必要なことは~

マネジメント学部

- マネジメント学部主催 第1回FDワークショップ

日時：7月17日(水) 15:30～17:00
 場所：オンライン開催
 テーマ：100分授業の運営上の工夫
 発表者：中西哲准教授、安藤生大教授、深町浩祥准教授
 対象者：マネジメント学部専任教員
 参加者数：24名
- マネジメント学部主催 第2回FDワークショップ

日時：12月4日(水) 15:10～15:45
 場所：オンライン開催
 テーマ：跡見学園女子大学での教育・研究 -19年間を振り返って-
 発表者：宮崎正浩教授
 対象者：マネジメント学部専任教員
 参加者数：24名
- マネジメント学部主催 春学期キャリアデザイン講演会

日時：①7月9日(火) 17:00～18:40
 ②7月19日(金) 17:00～18:40
 場所：①②新座キャンパス 花蔭メモリアルホール
 講師：①②太田彩子氏 株式会社ベレフェクト代表取締役
 テーマ：①②「ワクワクキャリアのつくり方～私らしく働くために～」
 参加者：①107名 ②74名

- マネジメント学部主催 秋学期キャリアデザイン講演会

日時：①11月15日(金) 17:00～18:40
 ②11月19日(火) 17:00～18:40
 場所：①②新座キャンパス 花蔭メモリアルホール
 講師：①②嶋田春野氏 株式会社マイナビ 就職情報事業本部大学
 広報統括本部東京キャリアサポート課
 テーマ：①②「ワクワクキャリアのつくり方～私らしく働くために～」
 参加者：①115名 ②63名

観光コミュニティ学部

- 観光コミュニティ学部主催 第1回FDワークショップ

日時：7月31日(水) 12:30～13:30
 場所：オンライン開催
 テーマ：学部学科教育の点検—学生の学びの足跡—
 発表者：佐野美智子教授
 参加者：21名
- 観光コミュニティ学部主催 第2回FDワークショップ

日時：9月5日(木) 17:00～18:00
 場所：オンライン開催
 テーマ：学修ポートフォリオの活用とその教育的効果
 プログラム：①趣旨説明 アンケート結果について 曾山毅教授
 ②発表 清水洋輝氏(教務部教務課)
 ③質疑応答

参加者：18名

心理学部

- 第1回心理学FDワークショップ

日時：2024年9月25日(水) 13:20～15:00
 場所：オンライン開催
 テーマ：学生へのフィードバック再考
 -リアクションペーパーや小テスト等の更なる活用-

プログラム：1. 企画趣旨説明 前場康介准教授
 2. 登壇者発表
 小栗貴弘教授、酒井佳永教授、
 松崎くみ子教授、宮岡佳子教授
 3. フリーディスカッション

参加者数：12名

大学院人文科学研究科

- 日本文化研究フォーラム

日時：6月22日(土) 13:30～15:30
 場所：文京キャンパス2号館 M2707教室・オンライン開催
 テーマ：横山大観—「日本画」創造への挑戦
 発表者：佐藤志乃氏(横山大観記念館学芸員)
 参加者数：10名
- 大学院人文科学研究科FDワークショップ

日時：12月4日(水) 13:40～14:30
 場所：オンライン開催
 テーマ：大学院教育における評価について その2
 -ルーブリック評価の活用-

話題提供：岡本潤子准教授
 司会：森まり子教授
 参加者数：17名

2024年度 各種研究助成報告

公的研究費 科学研究費助成事業(独立行政法人日本学術振興会)

	新規採択研究課題	継続研究課題	2023年度直接経費 ^{※1}
研究代表課題	4件	13件	計12,614,086円
研究分担課題	5件	8件	計2,440,000円

※1 2024年度に配分された本学研究者の直接経費(代表課題の場合、研究分担者への配分額は含まない)

学内研究助成

	教員数	助成額
海外・国内留学助成	1名	500,000円
特別研究助成	3名	計3,772,000円
学術図書出版助成	2名	計2,000,000円
外国出張旅費助成	3名	計720,000円

学校法人跡見学園 山崎一穎 顧問 逝去のお知らせ

2024（令和6）年9月14日、学校法人跡見学園 やまぎさかずひで 山崎一穎 顧問（学校法人跡見学園 前理事長、跡見学園女子大学 元学長・名誉教授）が逝去いたしました（享年85歳）。葬儀はご遺族の希望により近親者にて執り行われました。また、2024（令和6）年11月24日、跡見学園による「お別れの会」を執り行いました。

山崎顧問は1970年に跡見学園女子大学文学部国文学科の専任講師として着任し、2023年学校法人跡見学園の理事長を退任するまで、本学園、及び跡見学園女子大学、跡見学園中学校高等学校の教育と運営に尽力してきました。

専攻は日本近代文学、森鷗外の研究を専門とし、著書『森鷗外・歴史文学研究』で2002年度第11回やまなし文学賞（研究・評論部門）を受賞。森鷗外に関する著書は多く、島根県津和野町にある森鷗外記念館の館長も務めていました。

ここに生前のご厚誼に感謝申し上げます、謹んでご通知申し上げます。なお、ご遺族のご意向により、御香典、御弔問、御供花などにつきましてはご辞退させていただきます。



入学前オリエンテーション実施報告

2024（令和6）年12月21日（土）、2025（令和7）年度入学予定者（2024年内の合格者）を対象とした入学前オリエンテーションを実施しました。

当日は各学科に分かれ、教員や在学生による学生生活についての説明や発表が行われた他、入学予定者同士の交流の場も設けられました。当初は緊張していた参加者も、会の後半には他の参加者と笑顔で会話をしている様子が見受けられ、各学科とも和やかな雰囲気の中で終了しました。また、今年度は保護者を対象としたプログラムも同時開催。本学の学生生活や就職活動へのサポートについて担当部署より説明しました。

本学では、合格者の方を対象としたオリエンテーション、キャンパス見学会の実施や、合格者専用ホームページ、SNSなどの運営を行っています。入学予定者の方が入学までの時間を有効活用し、有意義な大学生活をスタートできるよう、今後も教職員一丸となってサポートしていきます。



入学前オリエンテーション



学生発表

◆ 春の行事予定 ◆

3月	18日(火)	卒業式／修了式
	26日(水)～4月7日(月)	オリエンテーション期間
4月	3日(木)	入学式
	9日(水)	春学期通常授業開始

● 2025(令和7)年度履修申請期間 ●

- Web履修登録申請期間
 - <1次> 4月5日(土)、7日(月)、8日(火)
 - <2次> 4月11日(金)、12日(土)
- 履修登録状況(抽選結果)発表
 - 4月10日(木)、15日(火)
- 履修登録訂正期間
 - 4月16日(水)、17日(木)

2025(令和7)年度春学期オリエンテーションおよび学生定期健康診断予定

●学部 新1年生対象【新座キャンパス】

4月2日(水)	一人暮らしのガイダンス・学生寮オリエンテーション(入寮者のみ対象)
3日(木)	入学式・新入生説明会・履修ガイダンス <マネジメント学部> 学部ガイダンス <観光コミュニティ学部> 学部・学科ガイダンス・グループミーティング
4日(金)	<文学部・心理学部> 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・ <人文学科・現代文化表現学科対象> 資格課程(教職・学芸員)ガイダンス
5日(土)	<全学部> 資格課程(司書)ガイダンス <文学部・心理学部> 個別面談 <マネジメント学部・観光コミュニティ学部> 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・グループミーティング・個別面談 <観光コミュニティ学部対象> 資格課程(社会調査士)ガイダンス <マネジメント学科対象> 資格課程(学芸員)ガイダンス
8日(火)	<全学部> 健康診断・学生会主催新入生歓迎会

●学部 新2年生対象【新座キャンパス】

4月7日(月)	<全学部> 健康診断・進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談
---------	---

●学部 新3年生対象【文京キャンパス】

3月27日(木)	<マネジメント学部・観光コミュニティ学部> 健康診断・進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談 <観光コミュニティ学部対象> 資格課程(社会調査士)ガイダンス <マネジメント学部編入生対象> 学科ガイダンス・単位認定のための面接
28日(金)	<文学部・心理学部> 健康診断・進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談 <文学部編入生対象> 学科ガイダンス・単位認定のための面接

●学部 新4年生対象【文京キャンパス】

3月27日(木)	<マネジメント学部・観光コミュニティ学部> 健康診断・進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談
28日(金)	<文学部・心理学部> 健康診断・進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談

●大学院生対象

4月3日(木)	<両研究科新1年生のみ【新座キャンパス】> 入学式・専攻説明会他
5日(土)	<人文科学研究科2年生のみ【新座キャンパス】> 履修ガイダンス・専攻ガイダンス
8日(火)	<人文科学研究科【新座キャンパス】> 健康診断

※各実施時間はポータルよりご確認ください。

Open Campus 2025(令和7)年3月29日(土)開催のご案内

2025年最初のオープンキャンパスは、「新座キャンパス」で開催します。当日は、本学の特色・学修環境を知っていただけるプログラムを用意しています。「桜まつり 2025」も同時開催、多彩な桜の名所でもある新座キャンパスへぜひお越しください。



学生による個別相談

2025年4月以降のオープンキャンパスについては、随時更新します。こちらのQRコードよりご確認ください。



個別相談・学校見学も随時受付中です。その他、入試に関するお問い合わせは入試課(TEL:048-478-3338 MAIL:d-nyushi@mmc.atomi.ac.jp)までお願いします。

2025(令和7)年度 花蹊記念資料館展示スケジュール

期 間	展覧会名・展示室 1	展覧会名・展示室 2
2025		
3月24日(月)～5月20日(火)	跡見学園創立150周年記念「跡見花蹊と跡見女学校(前期:開学へのあゆみ)」	
6月13日(金)～7月25日(金)	「書芸術の探究展—書家・跡見花蹊のあゆみ—」(仮)	「第17回 跡見OG書道展」
9月26日(金)～12月5日(金)	跡見学園創立150周年記念「跡見花蹊と跡見女学校(後期:紡がれる歴史と伝統)」(仮)	
2026		
1月20日(火)～1月30日(金)	博物館実習生模擬展示	
3月21日(土)～3月31日(火)	「没後100年 跡見花蹊」(仮)	

※展示期間、展示内容には変更が生じることがあります。
 ○開館日時：月曜～金曜日10：00～16：00(※土曜・日曜・祝日、展示替え期間、大学休業日は休館)
 ○入館：無料 ○場所：跡見学園女子大学 新座キャンパス 花蹊記念資料館
 ○詳細は公式HPおよび公式X「跡見学園女子大学花蹊記念資料館」よりご確認ください。



跡見学園女子大学公式SNS紹介

本学公式SNSアカウントでは、ゼミでの取り組みやクラブ・サークル活動などの在学生の様子、各種イベントや入試情報など、本学の取り組みをご紹介します。在学生や保護者の皆様、また、本学に興味のある受験生の方々向けにも、さまざまな情報を発信しています。



Instagram

跡見学園女子大学
Atomi University (atomiuniv)



YouTube

【公式】跡見学園女子大学
「情報科学芸術学部」(仮称、設置構想中)や各学部の紹介PV公開中!



X

跡見学園女子大学
(@Atomi_univ)



LINE

跡見学園女子大学
受験生向けの最新情報を発信しています。ご興味のある方は、是非、友だち登録をしてみてください。

跡見学園女子大学学報 第108号

発行日 2025(令和7)年3月1日
 発行 跡見学園女子大学事務局庶務課
 〒112-8687 東京都文京区大塚1丁目5番2号
 電話03(3941)7420
 URL <https://www.atomi.ac.jp/univ/>

この冊子は、適切に管理されたFSC®認証林からの原材料および、再生資源やその他の管理された原材料から作られた、環境配慮型のFSC®認証紙を使用しています。

